

# 心ひとつに

弥富市立桜小学校  
学校だより  
No.18  
平成24年10月11日

## 木は光を浴びて育つ、人は言葉を浴びて育つ

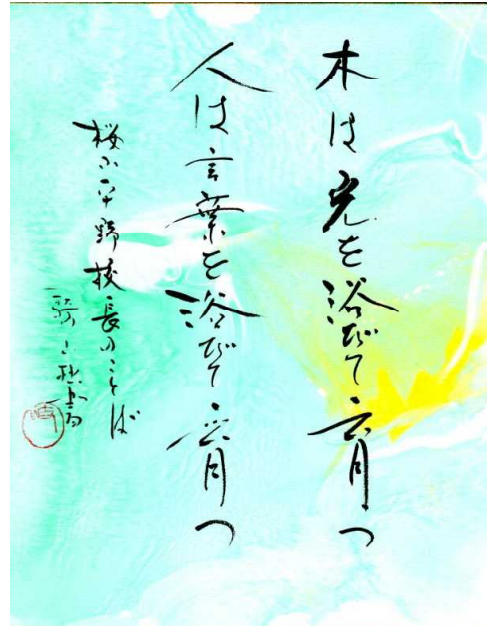
P T A 広報誌「こあか」No.170 に載せた言葉です。「こあか」を読んでくださった学区の方から右のような色紙を頂戴しました。その方は、習字の先生をしていらして、本校の児童も何人かお世話になっているそうです。

さっそく、10月2日の全校朝礼でこの色紙を実物投影機で映し出し、全校児童に紹介しました。

『人は言葉を浴びて育つ』の言葉は、どんな言葉ですか？という問いかけに対して、1年生のM子さんが、「優しい言葉です」と、答えてくれました。

この答えの通り、私たちは（植物も動物も含め）、冷たく、乱暴な言葉ではなく、温かく、優しい言葉を浴びて育ちます。

ですから、お友達や周りの人に対して、常に温かみのある、優しい言葉をかけることにより、共に成長していきたいと願います。



## 全校朝礼の話より

### 人間の心を動かす言葉の力

さて、今日は「言葉の力」というお話をします。人間が話す言葉は、使い方によって聴く人を幸せな気持ちにしたり、悲しませたりします。ほめられる言葉をかけられると嬉しい気持ちになるし、悪口を言われると悲しい気持ちになりますね。言葉は、人間の心を動かすすごい「力」を持っているのです。

そして、人間の言葉は、草花にも分かるのです。今日はそのお話をします。

今から20年以上前、大阪のある小学校で行った実験です。教室で2つの鉢を使ってアサガオを育てることにしました。そして、毎日一つの鉢のアサガオにはほめ言葉や励ましの言葉をかけ、もう一つの鉢のアサガオにはかわいそうですが悪口や傷つける言葉をかけたのです。1か月後、ほめられ続けた鉢のアサガオはすくすくと伸び、葉も青々としてきました。一方悪口を言われ続けた鉢のアサガオは元気がなく、双葉からなかなか本葉が出てきません。そして、2か月後二つのアサガオはどうなったでしょう。ほめられ続けたアサガオは毎日たくさんの花を咲かせ続けました。そして、悪口を言われ続けたアサガオは何と枯れてしまいました。つまり、言葉の力によってアサガオは枯れてしまったのです。これは本当の話です。

さて、みなさん。このことから、言葉がどれだけすごい力を持っているか分かりますね。みなさん、友達やおうちの人に「傷つけるような言葉」を使っていませんか？

友達を「励ます温かい言葉」を使っていますか？ 振り返ってみてください。

もう一つ、校庭にある花壇の草花たちにもやさしい言葉をかけてみてください。きっと美しく咲き続けます。そして、おうちにもお花などがありますか？ あったら優しい言葉をかけてあげてください。